

調査報告書
(携帯電話について)

2024年6月2日

弁護士 大谷 秀美

当職は、2024年5月26日、下記のとおり、株式会社NTTドコモ、KDD I 株式会社、ソフトバンク株式会社に対し、旧姓で契約を締結できるかを問い合わせ、回答を得た。

記

1 株式会社NTTドコモ

旧姓併記の運転免許証や旧姓併記のマイナンバーカードなどの本人確認書類が確認できれば、旧姓名義での契約は可能である。

家族割などの割引については、住民票の世帯の同一性を確認している。

2 KDD I 株式会社 (別紙)

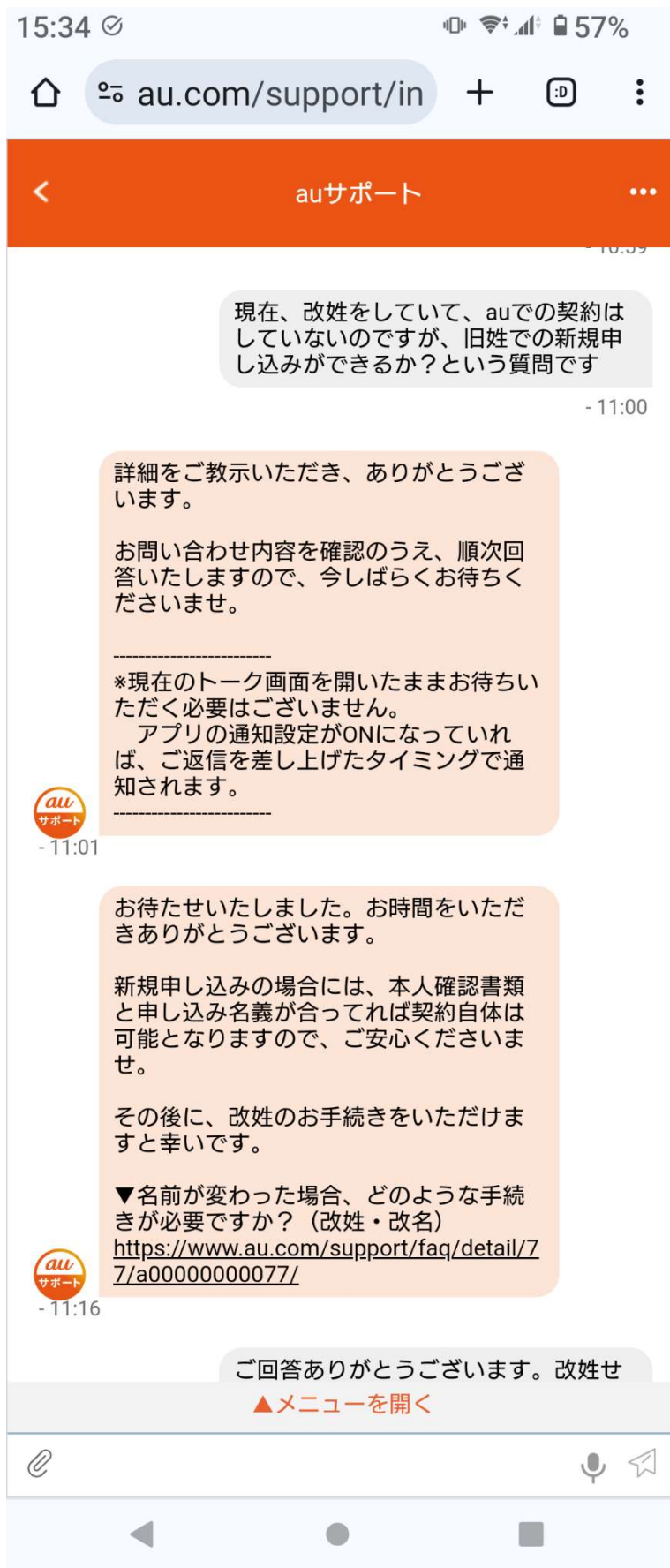
旧姓併記の運転免許証や旧姓併記のマイナンバーカードなどの本人確認書類がある場合、旧姓名義での契約は可能である。

ただし、「キャッシュカードやクレジットカードの名義が同一でない場合には登録や変更ができない事や、機種変更時に本人確認書類の改姓などをされている場合には、au 契約につきましても変更（改姓）をしていただくことが必要な場合もございます」とのことであった。

3 ソフトバンク株式会社

旧姓名義での契約はできず、戸籍名でしか契約できない。

以上



15:34

57%



au.com/support/in



auサポート



新規申し込みの場合には、本人確認書類と申し込み名義が合っていれば契約自体は可能となりますので、ご安心くださいませ。

その後に、改姓のお手続きをいただけますと幸いです。

▼名前が変わった場合、どのような手続きが必要ですか？（改姓・改名）

<https://www.au.com/support/faq/detail/77/a00000000077/>



- 11:16

ご回答ありがとうございます。改姓せずに旧姓のまま使い続けてもよいのでしょうか？

- 13:48

ご返信ありがとうございます。

契約情報などがかわらずご利用いただく場合にはそのままご利用も可能となりますが。

例えば、支払い方法はキャッシュカードクレジットカードの名義が同一でない場合には登録や変更ができない事や、機種変更時に本人確認書類の改姓などをされている場合には、au契約につきましても変更(改姓)をいただくことが必要な場合もございますのであらかじめご了承くださいませ。



- 13:58

ありがとうございます、承知いたしました。

- 現在

▲メニューを開く



|



♪